

血栓回収治療前の側副血行路発達評価に 4cm 幅 CT 装置で行う軸位・時系列

CT angiography の有用性

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2018年8月～2019年7月までに内頸動脈か中大脳動脈閉塞が原因の急性期脳梗塞で入院し、80列CT装置の単純CTと4cm-4Dを用いて診断して血栓回収治療を受け、発症24時間までに治療が終了した方

2. 研究目的・方法

4cm撮影幅の80列CT装置による診断が、血栓回収治療の前評価に有用だったかをすでに得られている診療録の情報から調査します。研究期間は施設院長承認後から2020年8月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、体重、画像検査結果、治療内容、再開通時間、治療後の経過 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

森 貴久

脳卒中診療科

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370 番 1 電話番号 0467-46-1717

(2020年2月5日作成(第1版))